

令和4年度 地域特定課題提案一覧

資料2-1

提案委員	課題名	提案理由	課題の内容
1 岸本武司	麒麟獅子バス の定期的な国府町内観光地巡回について	旧鳥取市内のみの観光地を中心にして、土曜・日曜・祝日に循環しているバスに「麒麟獅子バス」があるが、運行間隔などを再検討し、旧鳥取市に近い国府町内の観光地だけでも、観光コースに入れる事は出来ないものか。(池田家墓所・宇倍神社・国庁跡・美歎水道施設跡などは旧市内から最も近い)	旧鳥取市内の循環バスには2通りあり、平日のみですが市民の足として20～30分毎に出発している「くる梨」と、土曜・日曜・祝日のみ40～50分毎に循環し、主要観光地のみ周遊する「麒麟獅子バス」があります。 現在の「麒麟獅子バス」の周遊コースには、わらべ館・渡辺美術館・仁風閣・砂の美術館・砂丘・こどもの国・賀露港・かにつこ館・湖山池などが入っていますが、これらの観光地に勝るとも劣らない観光地が国府にはあります。 特に旧市内に近く、短時間で周遊可能な観光地としては、池田家墓所・伊福吉徳足比売墓跡・因幡国庁跡・旧美歎水源地水道施設・足を延ばせば梶山古墳(いずれも国指定文化財です)などが上げられます。近くには宇倍神社もあります。 是非とも現在巡回している時間設定を再検討していただき、素晴らしい観光資源を持つ国府町を見直す機会を作っていただきたいものです。
2 山田準二	国府町の体系的・組織的な観光振興策の樹立について	国府町には、万葉集に関連した歴史、古墳などの歴史遺産、ジオパークに関する雄大な自然など、多くの観光資源を有している。また万葉フェスティバル、因幡の傘踊りの祭典、雨滝滝開き祭等数多くのイベントを開催しているが、期待する程の訪問者が来町し、町内が潤い、活性化しているとはいえない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域資源の再認識と発掘 2. 地域資源を活かした観光への活用方策 3. 各種イベントの有機的な結び付きと連携 4. 観光振興に向けた体制整備 5. 新規事業の提案
3 福田克彦	文化・歴史を活かした観光の在り方	国府町には、文化、歴史、自然など豊富な観光資源があるが、活かさきれていないと思う。これらの資源に愛着を持ち、持続可能な観光のあり方を探るべきだと思う。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 観光資源のブラッシュアップ 2. 観光メニュー開発 3. 周辺施設の整備 4. 地域住民の愛着心の向上 5. 若い世代(小中学生)への教育
4 山田準二	今後の団体育成について	地域の社会活動を支えてきた「老人クラブ」「婦人会」「青年団」の活動が現在はほとんど見えない。地域社会を支えるためには必要な組織であり、これから組織をどうしていくか検討したい。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各団体の活動の現状 2. 組織再建策の検討
5 山本辰子	こくふ史跡めぐりツアーの企画	国府町の史跡を部分的に知っていたり、見たりはしているが、全部の史跡を見る機会がない。 また、町内にある史跡を多くの人に知っていただき、史跡の町・国府町の魅力を再発見してほしい。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 出発場所を因幡万葉歴史館とする。 2. 年に何回かにして、次期限定とする。 3. 史跡ガイドも同行する。